

幼児文化芸術

地球の悲鳴・心の悲鳴

近年、異常気象が当たり前のようになっていきます。今年の七・八月は連日熱中症が心配なほどの猛暑日でした。九月には台風による雨続き。中でも鬼怒川の氾濫は、平成十二年の東海豪雨を思い出しました。何か地球が悲鳴をあげているような気がしてなりません。

では人間はどうでしょうか。新聞・テレビなどで報道される“いじめ”や“自殺”の文字。人と人とのコミュニケーションがうまくできなくなってきた感じがします。近くに悩みを話せる人はいなかったのでしょうか。家族は？友人は？人としてのつながり、その第一歩である親子の絆ですら希薄になりつつあるこの頃。子ども達の心の悲鳴が聞こえてくるようです。

そんな今だからこそ、幼児文化芸術協会加盟園では各園の独自性を生かした取り組みに加え、文化芸術を通して子どもの感性を磨き、親子の絆を深める取り組みをしています。幼少期の子ども達は、まだまだ自分の意思を的確に言葉で表現できません。だからこそ保護者、特に子どもと長い時間を一緒に過ごすお母さんが明確な信念を持って大切な我が子の「心の言葉」に耳を傾け、それぞれの幼稚園と共に大切に育てて欲しいと願っています。

幼児文化芸術協会

副会長

佐藤彰芳

2015年11月吉日

第8号

発行：



一般財団法人
幼児文化芸術協会

会員園ご紹介

- 栄光八事幼稚園（天白区）
- 小幡あさひ幼稚園（守山区）
- 志だみ幼稚園（守山区）
- 中央台幼稚園（春日井市）
- とみよし幼稚園（愛西市）
- 名古屋西幼稚園（西区）
- 鳴海ヶ丘幼稚園（緑区）
- 美里幼稚園（豊田市）

※50音順

志だみ幼稚園

日本舞踊体験

本年度、志だみ幼稚園では六月に「アルパ」、七月に「日本舞踊」の体験をし、今後十一月「抹茶」・一月「音楽」・二月「ヨガ」の文化芸術体験を予定しています。昨年度は「ジャンベ」「フラダンス」「抹茶」「マリンバ」「ヒップホップ」を体験しました。

何にでも興味を持ち「やってみよう！」と思えるのが本園の子ども達の良さだと考えています。ただ、そんな子ども達でも「日本舞踊」のお作法的なことは…、と少し不安もありましたが西川流の西川まさ子先生が、子ども達でも初心者でも楽しめるような踊りをこ用意くださり、自分のそんな不安をすぐに消し去ってくださいました。扇子を使つてのしぐさや踊りも、見よう見まねで子ども達にとっては「まねっこあそび」のような感覚で楽しんでいました。

このように、子ども達にとって遊びのような感覚の中での体験が一人ひとりの子どもの感性を磨いてくれると信じています。

参加された保護者の方も「久しぶりに正座をした。」とか「このよいうなお辞儀をした経験がない。」などと、新しい自分発見も含め好評でした。



会員園 トピックス

とみよし幼稚園

わくわくまつり

七月四日(土)に『夏祭りくわくわくまつり』を行いました。各教室や前庭に遊びのコーナーを設けて、園児とその保護者の方合わせて四百名を越える方に参加して頂きました。ただ、残念なことに雨にたたられてしまい、前庭にはテントをはってしのぎました。



でも、揃いの法被(はつぴ)姿の教師達、浴衣や甚兵衛など思い思いの服装の園児や保護者の方々で、園内はとても華やかになりました。風船釣り、お絵かきせんべい、ゴム鉄砲の射的、ボール転がしなど、十以上のコーナーを設定しましたが、その中のミュージック空手と抹茶は幼児文化芸術協会の事業です。空手と音楽という初めて見るミュージック空手は、大人も子どももとても興味深そうなお様子でした。後日談ですが、「子どもが空手をやってみたくて言っていました」ということを保護者の方から聞きました。抹茶コーナーでは、講師の先生が用意して下さったお茶がとても美味しく、小さな子ども達も「美味しい！」と感想を聞かせてくれました。やはり、良いお茶は子どもが飲んででもその美味しさが分かるんですね。「質の高いものを体験することは大切なことだ」と改めて思いました。

中央台幼稚園

親子ふれあいカーニバル

六月二十九日に第二回目の親子ふれあいカーニバルを開催いたしました。昨年は日本の文化・芸術を体験し、今回は世界の文化に目を向け、アフリカの民族楽器ジャンベ・フラダンス・アイシングおしぼりアートを行ないました。

『ジャンベ』は見慣れない楽器でしたが、子どもたちは直ぐに慣れノリノリで楽しく叩く姿に反応・吸収力の高さを改めて関心しました。ジャンベの鼓動は「和太鼓」やインドネシアバリ島の「ガムラン」などに相通じる響きを感じ、国を超えた文化を体験する良い機会となりました。『フラダンス』は一つ一つの動作に表現の意図があることを聞いて、元気いっぱい楽しく踊っていました。『アイシング』は角砂糖の上に子どもたちの小さな指先で器用にデコレーションを施し、親御さんより上手く出来たので喜んでいました。『おしぼりアート』は輪ゴムの縛り方で顔の表情が変わり、あちらこちらで歓声が聞こえ楽しんでいました。

親子で一緒にいろいろと体験を満喫できた一日となりました。



第3回夏季保育者研修会開催!

8月8日(月)栄ガスホールにて各分野の講師の方をお招きし、文化芸術プログラムを体験しました。

- * 日本舞踊～My 扇子でいいセンス～
- * 歌唱指導～みんなひ歌おう♪～
- * ダンス指導～Let's Dance!～

